

パンデミック中でも俊敏性を生かし支援

お客様のプロフィール:

日系上場企業のオーストラリアの小規模子会社

業界:

製造・販売

お客様の課題・悩み:

パンデミック中の主要経営陣の突然な変化に対応する必要性

Grant Thornton サービス:

社内再生アドバイザー

日豪プラクティス



中小規模企業は多くの場合、非常に無駄のないチームで運営しているため、組織内に適切な人材を配置することが不可欠です。

そのチームの一員が去った場合の影響は重大です。

会社に適したリーダーシップを特定し雇用することは、時間と労力が費やさせれることが多々あります。



Grant Thornton
オーストラリア



事業の立て直し
と継続



課題

大手日系企業（親会社）が、新型コロナウイルス（COVID-19）の発生前にオーストラリアの法人を買収しました。

買収から約1年後、ゼネラルマネージャー（GM）が辞任し、このGMは唯一のオーストラリア在住取締役でした。

親会社は、オーストラリアで事業を経営した経験がなく、渡航制限により、オーストラリアの子会社に日本人の管理人材を派遣することも困難になってしまいました。

差し迫った課題は、GM の役割を特定して果たすこと、および事業が効果的に運営され続けるために主要な管理機能を支援することでした。

解決策

親会社の課題を念頭に置いて、グラントソントン（GT）・オーストラリアは、社内再生専門家とジャパン・デスク担当者によってチーム編成し、親会社とオーストラリアの子会社の間に透明なコミュニケーション経路を確立しました。

特に実行した活動には以下が含まれます：

- 退任するGMから臨時の新GMへの引継ぎ支援
- 新GM と取締役会との最初の会議に同席
- 親会社の代行として、現場立ち合い、および現地管理会議に出席し、親会社に独自に報告
- グラントソントンパートナーを会社の取締役に選任。オーストラリアに少なくとも 1 人のオーストラリア在住取締役を配置することが法的に要求されているため、緊急処置
- 必要に応じて、子会社の最大の顧客と連絡を取り、運用と戦略の両方の観点からその関係を強化する会議に同席、そして親会社に報告
- 子会社の取締役会および親会社の代表者が要求するその他の事項の対応

結果

GTオーストラリアは、GM とオーストラリア在住取締役として、主要なリーダーシップの役割に適した人材を迅速に特定することができました。また、現地の事業の継続的な安定性を確保するために、親会社に財務支援を提供しました。



“Understanding the unique challenges and considerations of foreign-owned businesses means the best outcome can be reached for each client.

Supporting cross-border growth and communication is often a really big consideration, so it's important to get it right.”